

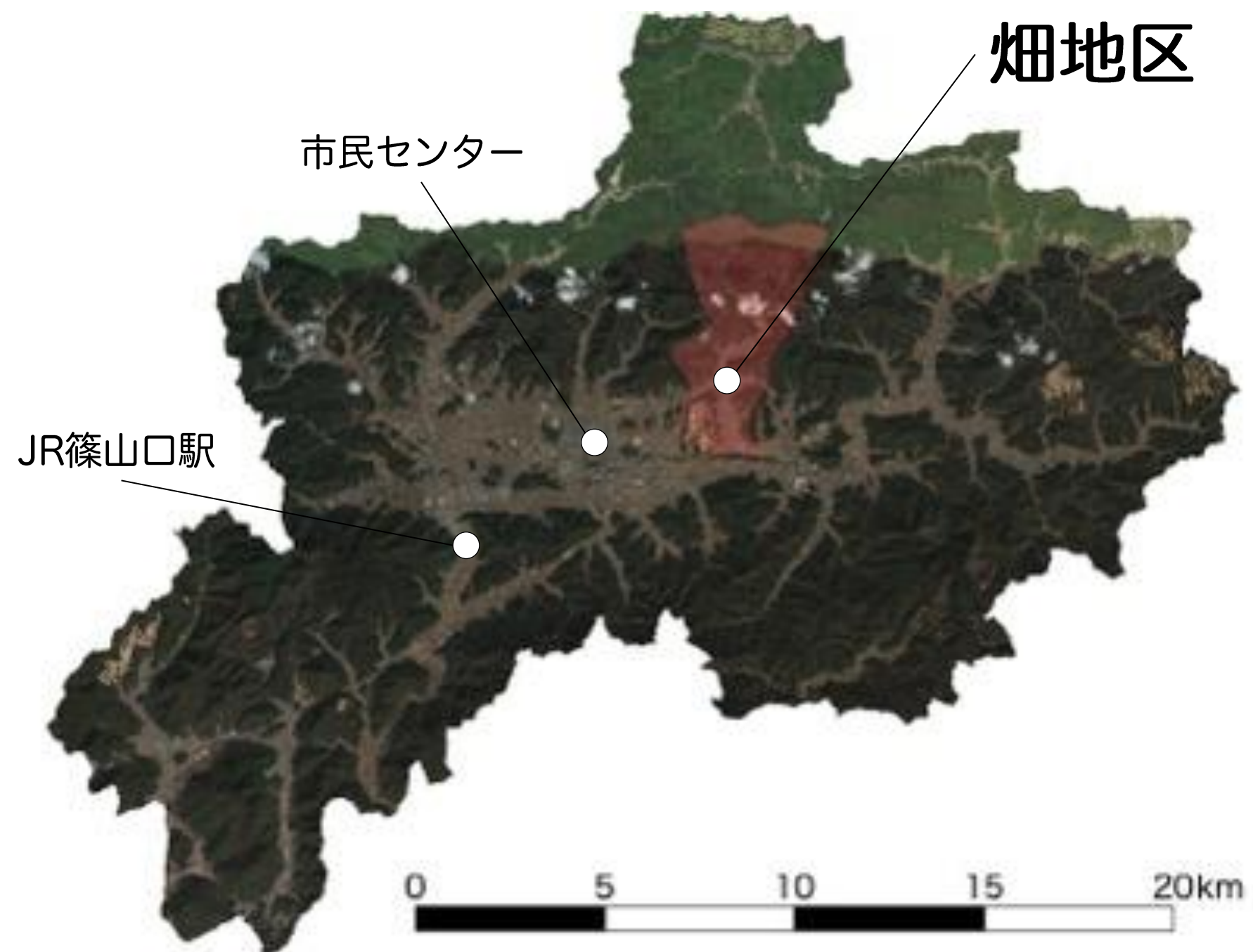
獣害対策から獣がい対策へ

畑地区で進めてきた これまでの獣がい対策の取り組み

みたけの里づくり協議会

兵庫県丹波篠山市畑地区 みたけの里づくり協議会

- ・ 10集落
- ・ 人口：882人（令和5年9月末）
- ・ 高齢化率：48.7 %
- ・ 住民主体の協議会





獣害の状況

イノシシ・シカ・サルによる被害が甚大だった畑地区

01

サルの被害対策

今普及している電気柵（おじろ用心棒）は2012年から市内で設置が始まったが、畑地区の集落が多かった。煙火講習の免許取得数も、事業が始まった当初、畑地区は時に多かった。

02

イノシシ・シカ対策

集落柵（金網）の設置年度は、菅で2002年に設置したのを皮切りに、2009年までに地区内各集落へと拡大した。



畑地区で獣がい対策が始まった流れ

神戸大学の実習を受入れる

2011年の実習に参加した
学生たちが、2013年に
再訪して柿取りイベント
を考案。



畑地区で取り組んできた獣がい対策

さる × はた合戦

2013年～

サルに食べられる前に 柿を収穫する取り組み



●さる × はた合戦とは…?

昨年度大好評だったあの柿取りイベント、「さる×はた合戦」を今年も実施します！
サルは、人が食べるもの・つくるものが大好き。
最近山から郷に出てきて農作物を食べたり、いろいろな問題を引き起こしています。
そこで、サルより先に甘柿を収穫する「柿とれとれ大作戦」と
捕獲用のエサとなる干し柿をつくる「干し柿でサル退治」を行います！
地域に伝わる昔ながらの方法を学びながら、竹をつかった柿取りと干し柿づくり。
取った柿・つくった干し柿はもちろんお持ち帰りいただけます！ふるってご参加ください！

●日時

10/19 (日)	第一弾 ～柿とれとれ大作戦～ (参加費 300円、定員 50人)	8:45 受付開始 9:00 開戦式 9:30 柿取り競争 11:30 表彰式
11/8 (土)	第二弾 ～干し柿でサル退治～ (参加費 500円、定員 50人)	8:45 受付開始 9:00 開戦式 9:30 干し柿づくりWS 11:30 表彰式

*1 詳細は前日までに参加予定者へ事務局より連絡いたします。
*2 場所：兵庫県篠山市畑地区（受付：みたけ会館 篠山市瀬利92-3）

●送迎バスについて

当日は無料の送迎バスをご利用いただけます。
【10/19】8:00 神戸大学六甲台キャンパス ⇒ 9:00 みたけ会館 13:00 ⇒ 14:00 篠山市今田支所
14:30 ⇒ 15:30 神戸大学・阪急六甲駅・JR六甲道駅
【11/8】8:30 篠山口駅 ⇒ 9:00 みたけ会館 13:00 ⇒ 13:30 篠山口駅

●お申込み・お問い合わせ

お申込み・お問い合わせは下記連絡先よりお願いいたします。

☎ 079-552-3597 (みたけ会館)
Mail monkey.vs.hata@gmail.com

詳細はFacebook「さる×はた合戦」を検索！

《主催：さる×はた合戦実行委員会》

(みたけの里づくり協議会, 神戸大学篠山フィールドステーション, 篠山市地域おこし協力隊, 篠山市)





連携機関・団体等	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
兵庫県森林動物研究センター／兵庫県立大学	サルへの発信器装着・個体数調査等のモニタリング												
丹波篠山市役所	サル対策学習会												
	サル用電気柵の設置補助												
				エコツーリズム									
									柿調査				
										ICT捕獲檻			
										獣がい対策モデル地区			
										獣がい対策実践塾			
												捕獲支援	
	大丹波地域サル対策広域協議会					サルイチ（サル位置情報の提供）							
神戸大学	さる×はた合戦（2024年は不作で中止）												
地域おこし協力隊		菅原将太隊員				新田哲也隊員					阪下竜喜隊員		
カーリマン（新田哲也氏）							ジビエ加工処理施設運営						
特定非営利活動法人里地里山問題研究所								さく×はた合戦					
											視察受け入れ		
											鳥獣対策アドベンチャー		
東雲高校									放任柿活用				
阪下竜喜氏											たけ×はた合戦		
獣がい対策支援員（木下麗子氏）												計画・支援	



令和4年
全7回

多様な担い手で地域を元気にする
獣がい対策実践塾
じゅうがいたいくじっせんじゅく

参加者募集

5月よりスタート！

開催スケジュール
5月29日(日) 6月19日(日) 7月24日(日)
8月21日(日) 10月16日(日) 11月5日(日) 12月11日(日)

※開催日程が天候・交通状況等により、スケジュールが変更になる可能性があります。
丹波篠山市獣がいフォーラム実行委員会主催

畑地区で取り組んできた獣がい対策

さく × はた合戦

2020年～

地域内外の人々が
集まっ集る
作業を行っ
柵取り組み



サポーター
獣害から地域を守る「戦士」募集！

高齢化など人手不足に悩む丹波篠山市畑地区が、獣害対策を「合戦」に見立て、協力いただけるサポーター「戦士」を地域内外から募り、いっしょに獣害防護柵の点検に取り組む企画です。柵点検をきっかけに、獣害対策に取り組む仲間を増やし、地域の魅力を未来につなぐ方法をいっしょに考えます。
畑地区にお住まいの方（非農家の方含む）のご参加お待ちしております。

2023年
とき **3月12日 日** 8:45～14:00
※雨天時は3月18日(土)に延期

ところ **丹波篠山市 畑地区**
集合・解散：みたけ会館（丹波篠山市瀬利92-3）
丹波篠山EHCから車で約20分

主催 **みたけの里づくり協議会
NPO法人 里地里山問題研究所**

◆参加費 無料
事前に参加申し込みが必要です。
詳しくは裏面をご覧ください。



獣がい対策支援員の設置

集落間および関係機関・団体との連携を促進するため、複数集落を束ねる調整役

- ①地区を三つに分けて課題特性に応じた対策を検討・実施
- ②定期的な作戦会議（ミーティング）で情報共有・役割分担・進捗管理を恒常化
- ③関係人口を活用した参加型イベントを通年運用して作業力の補完と交流の深化を図る

支援員としての2年間で取り組んだ点

外部人材＋地域の協働により柵点検の維持管理を行う持続可能な仕組みづくり



支援員としての2年間で取り組んだ点

集落主体の捕獲を推進



支援員としての2年間で取り組んだ点

関係人口に地域をより知ってもらうためのイベント企画運営



これまでの取り組みの成果

農作物被害金額（畑地区） 1,732千円（H28） → 33千円（R6）

関係機関・団体との協働体制を強化することで、地域一丸となって被害低減と持続的な地域づくりの実現に取り組んでいる。



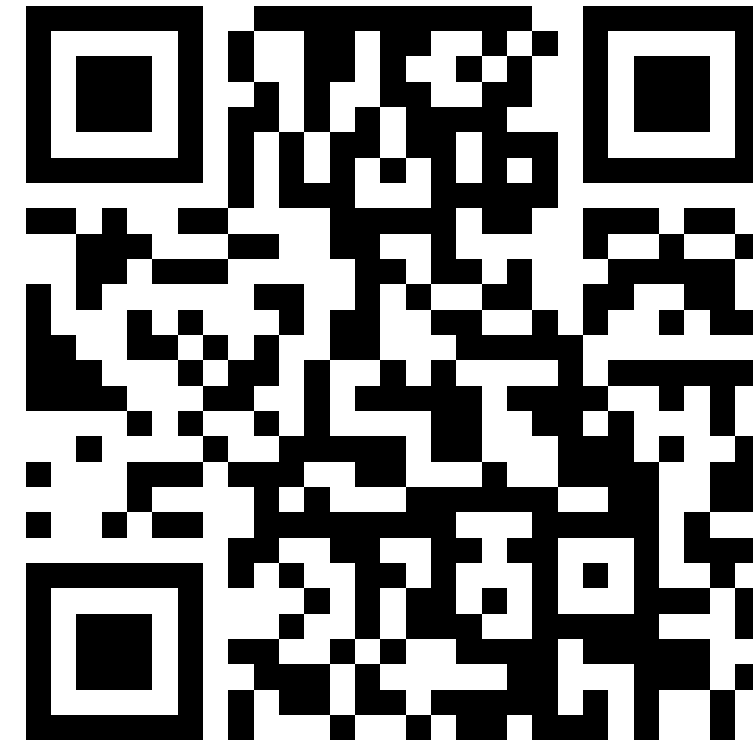
お問い合わせ先

みたけの里づくり協議会

丹波篠山市瀬利92-3（みたけ会館）

TEL/FAX：079-552-3596

MAIL：monkey.vs.hata@gmail.com



THANK YOU!

ありがとうございました